

唾液検査実施に向けた ご案内トークフロー

目的：唾液検査の紹介

使用するツール：唾液検査リーフレット

(チェアサイドでの治療方針説明 終了)

以上のような治療をしていくことを予定しておりますが、
より〇〇〇〇〇〇さんにあった治療を計画するためにも「唾液検査」を受診してもらいたい
のですが、唾液検査のことをご存知でしょうか？

→知らない

ありがとうございます。

あまり聞きなれないので、ご存知ないですね。

このリーフレットにある通り唾液を利用して歯の健康／歯ぐきの健康／お口の清潔度に関
する6つの項目についてのリスクを数値化して出してくれる検査なのです。

患者さんの中には、ちゃんと歯磨きをしているのに虫歯が出来てしまった方や、今までは
あまり歯磨きを真面目にしないで虫歯にならなかったのに、最近急になってしまった方
など様々です。

そんな状況にあった治療と今後のケアを考えるにあたっても有効な情報が得られるのが、
この唾液検査なのです。特に治療しに来院された患者さまにはみなさんに唾液検査を受け
て頂いているものなのです。

→知っている。or 院内掲示ポスター見ました。

ありがとうございます。ご存知の通り、唾液によるリスク検査なのです。

外部の検査機関に依頼するような検査も世の中にはありますが、そこまでしなくても、この
唾液検査装置であれば、この場所で患者さんの口腔内環境が把握できるのです。

実際の治療計画を立て、今後なるべく自分の歯を保つためにも是非検査を受けていただき、
ご自分の口腔内状態を確認して欲しいと思っています。

治療で来院された患者さんにはみなさんに検査を受けていただいています。

唾液検査実施に向けた ご案内トークフロー

目的：スケジュールとクロージング

使用するツール：結果レポート見本

唾液検査を実際に受けると、このような検査結果レポートが出てきます。結構詳しく数値化されていますので、分かりやすいですし、私（担当衛生士）もこの結果を見させていただきますので、より〇〇〇〇〇さんにあったケア対策や治療を勧めることもできます。

ここまでで、ご質問はありますか？

（質問があれば、対応）

費用は〇〇〇〇〇円かかってしまいますが、ご自身の口腔内環境を数値化して把握できることと、適切なケア対策や治療を勧めることができますので、唾液検査はお勧めします。

以上で〇〇〇〇〇さんに向けたこれからの治療の計画・内容と唾液検査の案内を一通りご説明させていただきましたが、何か分かりにくかったことやご質問などはないでしょうか。

（質問がない、質問による回答を終えてから）

お勧めさせていただいた唾液検査の受診は、いかがされますか？

→受診する

分かりました。それでは、検査は次回来院時に実施します。来院時には注意事項があるので、受付でお会計の際に聞いていただけますでしょうか。

→受診しない。or 検討する。

そうですね。この場で決めていただかなくても、治療が終わるまでは検査できますので、受診しなくなったり気になったら、事前にお電話いただけますでしょうか。

それでは、今日の診療は終了です。